

【重要なお知らせ】2022 年度春季大会における個人・共同研究発表、ワークショップ、ポスターセッションの募集について

企画委員会委員長 土屋礼子
同副委員長 烏谷昌幸

会員の皆様

本来であれば、来年の春季大会の個人・共同研究発表、ワークショップ、ポスターセッションについての募集を始める時期ですが、今回は日本マス・コミュニケーション学会から日本メディア学会への移行期であるとともに、新型コロナウイルスの感染状況に応じて対面形式、オンライン形式、ハイブリッド形式など様々な可能性を想定して準備している都合で、正式な「募集のお知らせ」ができるのは、1月9日頃になる予定です。募集受付の締め切りは、2月9日頃を予定しております。応募をお考えの方は、そのようなスケジュールを念頭にご準備を始めて頂ければと思います。

なお、応募に関しては、従来の方式から変更する事項がございますので、あらかじめ、以下にお伝えしておきたいと思います。

応募方法の変更

今回から応募方法を変更します。従来は HP から応募フォームをダウンロードしてもらい、記入後、送付して頂いておりましたが、今後はグーグルフォームに記入する方法に変更したいと思います。グーグルフォームへの記入の方法については、後日の「募集のお知らせ」にてご案内致します。

応募の際に記入する項目

応募の際に記入する項目は、例年の内容と基本的には変わりません。少なくとも以下の内容については、現時点でご準備頂けます。ただし会場となる教室の設備利用などいくつかの点については慎重な検討を経て、注意事項が付加される予定です。この点を含めて、1月上旬に正式に通知される「募集のお知らせ」の留意事項を必ず全てご確認の上で応募するようお願い申し上げます。

I 個人・共同研究発表

1. 発表タイトル
2. 発表者（共同研究の場合は発表者全員）

氏 名

所属機関・職名（大学院生の場合は、「〇〇大学大学院 院生（〇〇研究科〇〇課程）」など）

電話番号

E メールアドレス

3. キーワード (3~5 個)

4. これまでの研究の経緯 (600 字程度/スペースを含む)

【留意事項】

発表内容について、応募者のこれまでの研究経緯を記載してください (応募者の履歴・研究歴や、研究テーマに関する先行研究の動向ではなく、応募者がこれまで取り組んできた内容が、本発表にどのようにつながるのかを記載してください)。なお、この項目は企画委員会による審査の参考とするもので、採用された場合、会報・プログラムには掲載されません。

5. 発表要旨 (2000 字以内/スペースを含む)

【留意事項】

・発表内容に即して、(1)研究の目的、(2)先行研究との差異、(3)研究の方法、(4)得られた知見が明確になるよう、それぞれ項目を立て、できるだけ具体的に記載してください (以下のフォーマットに沿って記入してください)。これらの点が記載されていない場合、あるいは字数制限を超えている場合は、原則的に応募を受け付けることができません。

・図表等は要旨には含めず、発表当日に資料として配布・提示してください。

・注や参考文献リストは付さないでください。

・(1) ~ (4) の内容は原則そのまま web 要旨集に掲載し広く公開されます。誤字脱字等も含め訂正の必要がないようご注意ください。

(1) 研究の目的

(2) 先行研究との差異

(3) 研究の方法

(4) 得られた知見

II ワークショップ

1. テーマ案タイトル

2. 提案者

氏 名

所属機関・職名 (大学院生の場合は、○○課程など)

電話番号

E メールアドレス

※研究部会による企画の場合は、部会名を記載してください。(_____ 部会)

3. 司会者・問題提起者 (・討論者) 等の候補者案

【留意事項】

ワークショップの登壇者は、司会者 1 名、問題提起者 1 名の 2 名体制を原則とします。ただし、討論者や複数の問題提起者を設けたい場合は、必要性、候補者の人選の理由を、テーマ

案要旨のなかで簡潔に説明してください。また、「問題提起者」「討論者」とは異なる形で登壇者を設定したい場合は、その理由も付したうえで、ご応募ください（その場合、下記「[問題提起者]」「[討論者]」の表記を適宜、変更してください）。

※企画委員会で検討のうえ、登壇者の数その他について、ワークショップ企画者の方にご相談することもあります。

[司会者]

氏名

所属機関・職名（大学院生の場合は、○○課程など）

電話番号

Eメールアドレス

[問題提起者]

氏名

所属機関・職名（大学院生の場合は、○○課程など）

電話番号

Eメールアドレス

[討論者] *起用する場合のみ

氏名

所属機関・職名（大学院生の場合は、○○課程など）

電話番号

Eメールアドレス

4. キーワード（3～5 個）

5. テーマ案要旨（1200 字以上 2000 字以内／スペースを含む）

【留意事項】

- ・ワークショップは、(1)ある研究テーマについて複数の会員が最新の知見を提示し、議論を重ねるもの（いわゆる「テーマセッション」）もしくは、(2)今後発展が期待される課題や新しい問題を掘り起こすようなテーマについて、複数の会員が討議するもの（いわゆる「ラウンドテーブル」）を原則としますが、いずれの場合も、本欄に「どのような研究（もしくは教育・実践）領域において、どのような意義があるのか」をご記載ください。この点についての記載が不十分な場合は、不採択とされることもあります。
- ・ 字数制限を厳守してください。
- ・ 図表等は要旨には含めず、開催当日に資料として配付・提示してください。
- ・ 注や参考文献リストは付さないでください。

Ⅲ ポスターセッション

1. 発表タイトル

2. 発表者（共同研究の場合は発表者全員）

氏 名

所属機関・職名（学部生の場合は「〇〇大学〇〇学部〇年生」、大学院生の場合は、「〇〇大学大学院 院生（〇〇研究科〇〇課程）」など）

電話番号

Eメールアドレス

3. 推薦者（発表者のなかに、申請時点で非会員の学部生・博士前期課程1年生がいる場合のみ）

氏 名

所属機関・職名

電話番号

Eメールアドレス

4. キーワード（3～5個）

5. 発表要旨（1500字以内／スペースを含む）

【留意事項】

- ・発表内容に即して、(1)調査・研究の目的、(2)調査・研究の方法・対象、(3)現時点で得られた知見、(4)今後の課題・展望などについて、項目を立てて、できるだけ具体的に記載してください（以下のフォーマットに沿って記入してください）。
- ・図表等は要旨には含めず、発表当日にポスター・配布資料等として配布・提示してください。
- ・注や参考文献リストは付さないでください。

(1)調査・研究の目的

(2)調査・研究の方法・対象

(3)現時点で得られた知見

(4)今後の課題・展望

以上